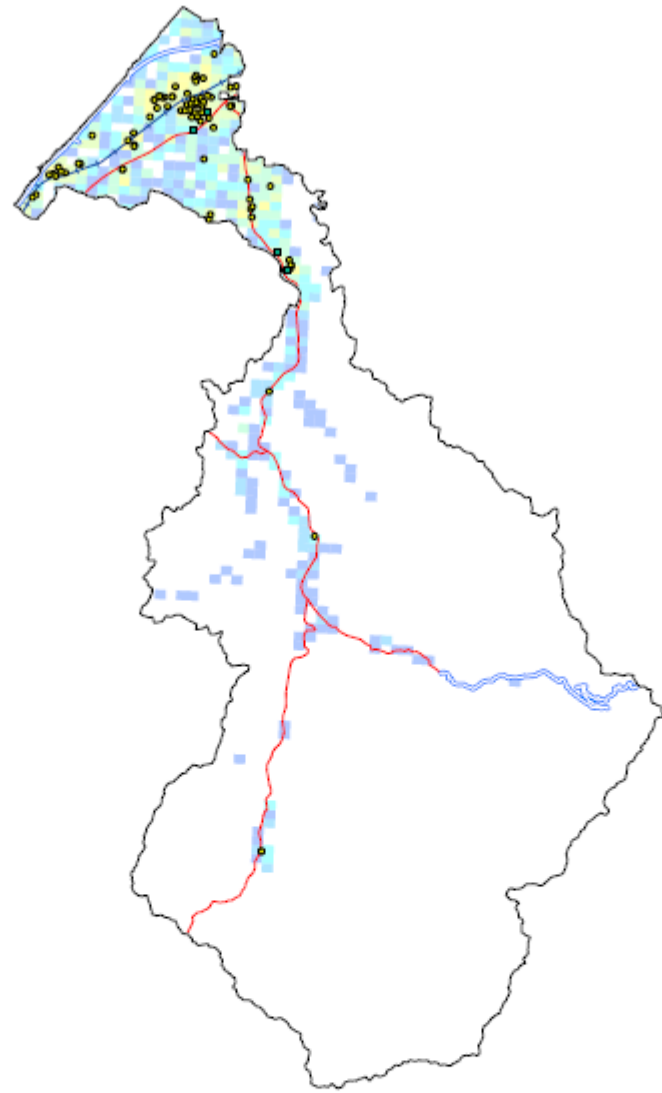


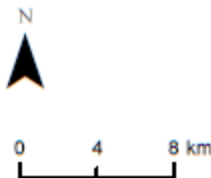
白山市：白山ののいち医師会管内

石川中央医療圏の外来医師偏在指標：119.0（外来医師多数区域）



17210
石川県
白山市

- ◎ 都道府県庁所在地
- 医療施設(病院)
- 医療施設(一般診療所)
- 新幹線
- JR
- 高速道路
- 国道



○主たる診療科別の診療所医師数

内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科	その他
28	5	6	1	7	1	3	1	3	3	0	4

(出典) 外来医師偏在指標に係るデータ集 (厚生労働省)

○診療科別の診療所数

	内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科
郡市医師会											
白山ののいち	65	17	17	3	18	5	10	1	6	7	2
白山市	41	10	11	1	11	2	6	1	3	4	0
野々市市	24	7	6	2	7	3	4	0	3	3	2

※複数診療科を標榜している場合、それぞれの診療科にカウントしている

(出典) 「地域医療情報システム」 (日本医師会)

<診療所医師数及び診療所数に関する郡市医師会からのメッセージ>

- 白山市における人口10万人当たりの診療所医師数は155人で全国平均(205人)より下回っている状況である。また、診療所の数については、旧松任市地域は多いが、鶴来地域は少ない。特に白山麓では無医師地区も存在する現況から、地域内格差が顕著である。

(参考) 10万人当たり一般診療所数(2015年)

白山市：54.9 全国：68.1

出典：「地域医療情報システム」(日本医師会) (以下同じ)

- 診療科では、産婦人科(特に産科)、眼科、耳鼻科、皮膚科が不足している感があり、精神科や心療内科については1つも診療所がない。また、小児科医は高齢化が目立っている。

(参考) 10万人当たり一般診療所数(2015年)

<眼科>

白山市：2.75 全国：6.77

<耳鼻科>

白山市：3.66 全国：4.55

<産婦人科>

白山市：1.83 全国：3.81

- 医療需要予測指数は2030年まで上昇し、その後緩やかに減少するが、2045年までは現状より上回る。

○訪問診療を実施している医療機関数

市町	診療所数						市町	病院数								
	うち調査回答機関数							うち調査回答機関数								
	うち訪問診療実施機関数							うち訪問診療実施機関数								
	担当患者数別							担当患者数別								
	1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上	
白山市	69	62	24	13	5	6	白山市	4	4	3	1	0	2			

(出典) H28石川県健康福祉部地域医療推進室調べ

<訪問診療に関する郡市医師会からのメッセージ>

- ・在宅療養支援診療所数は比較的多い。往診のみを実施している診療所を含めるとさらに数が増える。
- ・訪問診療先は自宅から施設にシフトしている。施設への訪問診療は、施設の嘱託医や在宅専門の医師に限られるという傾向にある。
- ・白山ののいち医師会としては、新規開業の医師もかかりつけ医の役割として、訪問診療を積極的に行っていただきたい。

○その他の医療機能に関する郡市医師会メッセージ

- ・事業所の産業医や産業保健事業、学校医としての役割を担っていただきたい。
- ・医師会事業への積極的参加をお願いしたい。

○石川中央医療圏（白山市）における不足する医療機能

外来医師多数区域である石川中央医療圏で新規開業をする場合、届出の際、下記のいずれかの機能を担うことを確認する。

地域で特に不足する診療科での開業、診療所が特に不足する地区での開業

特に不足する診療科：産婦人科（産科）、眼科、耳鼻科、皮膚科、精神科、心療内科、小児科

特に不足する地区：鶴来地区（旧鶴来町）、白山麓（旧河内村、旧鳥越村、旧吉野谷村、旧尾口村、旧白峰村）

訪問診療の実施

在宅当番医・金沢広域急病センターへの協力

地域で不足するその他の医療機能の実施

不足するその他の医療機能：産業医、学校医

○在宅当番医・休日夜間急患センターの実施体制

区分	参加数	(参考) 郡市医師会	
○白山ののいち医師会・在宅当番医		白山ののいち医師会（102）	
①白山市の内科	診療所17	・内科系33	
②白山市の外科	診療所13	・外科系19	
③野々市市の内科	診療所14 病院 1	・内科系24	
④野々市市の外科	診療所7	・外科系12	
⑤鶴来・白山麓	診療所7 病院 1	・鶴来・白山麓地区9	
⑥小児科	診療所8	・小児科系18	急病センターと掛け持ちの医師あり
○金沢広域急病センター		※金沢広域急病センターの小児科は石川中央医療圏 4市 2町により	
①小児科	登録医55人（うち大学派遣15人）	合同で運営	

(出典) 診療所数：「地域医療情報システム」（日本医師会）

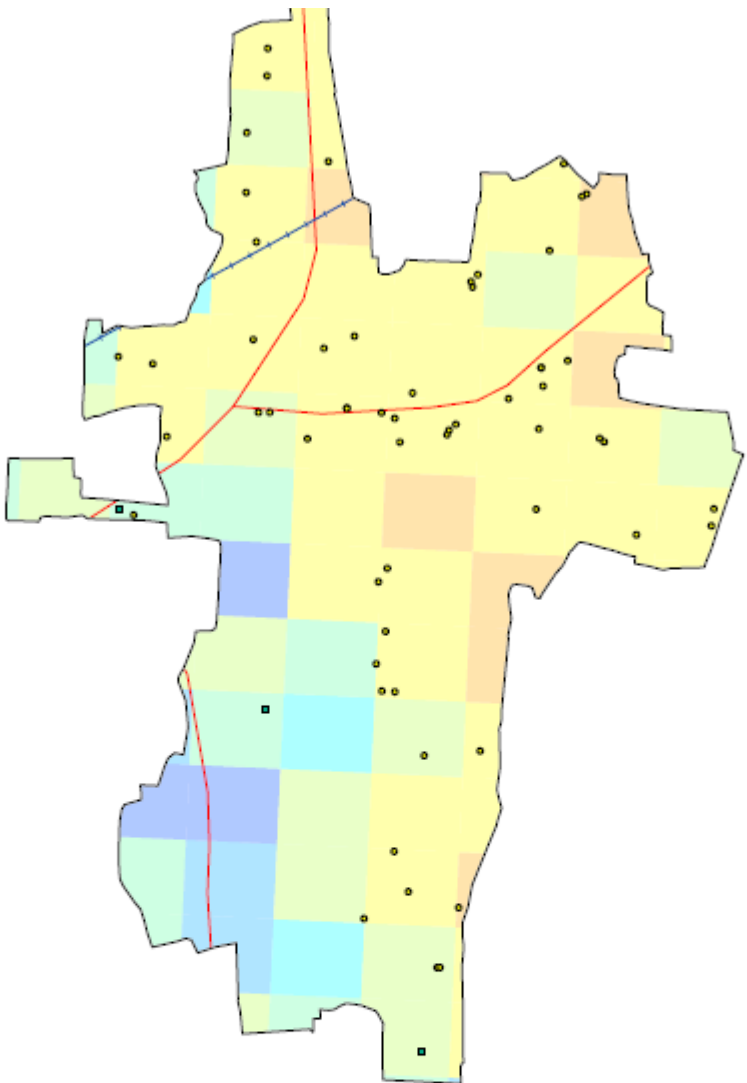
在宅当番参加数：「救急医療提供体制現況調べ」（地域医療推進室）

<在宅当番医・休日夜間急患センターに関する郡市医師会からのメッセージ>

- ・内科、外科、小児科（小児科は野々市市と合同）にて、それぞれ休日当番医を配置（午前のみ）。新規開業した医師会員については参加を義務付けている。
- ・小児科医数名が、金沢市の小児時間外救急センターに出務している。

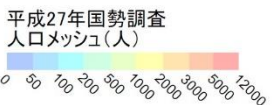
野々市市：白山ののいち医師会管内

石川中央医療圏の外来医師偏在指標：119.0（外来医師多数区域）



17212
石川県
野々市市

- ◎ 都道府県庁所在地
- 医療施設(病院)
- 新幹線
- 医療施設(一般診療所)
- +— JR
- 高速道路
- 国道



○主たる診療科別の診療所医師数

内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科	その他
22	2	4	1	2	4	1	0	4	4	1	1

(出典) 外来医師偏在指標に係るデータ集 (厚生労働省)

○診療科別の診療所数

	内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科
郡市医師会											
白山ののいち	65	17	17	3	18	5	10	1	6	7	2
白山市	41	10	11	1	11	2	6	1	3	4	0
野々市市	24	7	6	2	7	3	4	0	3	3	2

※複数診療科を標榜している場合、それぞれの診療科にカウントしている
(出典) 「地域医療情報システム」 (日本医師会)

<診療所医師数及び診療所数に関する郡市医師会からのメッセージ>

- 10万人当たり診療所数は全国平均をやや上回る状況である。診療科別で見ると、内科は全国並みであり、その他の科は大体均等だが、小児科は少ない状況である。
(参考) 人口10万人あたり診療所数 (2015年)
野々市市：76.2 全国：68.1
出典：「地域医療情報システム」 (日本医師会) (以下同じ)
- 2040年頃まで人口は増加する見込みであり、医療需要予測指数も2045年以降も増大が見込まれる。

○訪問診療を実施している医療機関数

市町	診療所数						市町	病院数								
	うち調査回答機関数							うち調査回答機関数								
	うち訪問診療実施機関数							うち訪問診療実施機関数								
	担当患者数別							担当患者数別								
	1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上	
野々市市	50	33	8	4	2	2	野々市市	3	3	1	0	0	1			

(出典) H28石川県健康福祉部地域医療推進室調べ

<訪問診療に関する郡市医師会からのメッセージ>

・訪問診療は、一部の在宅医療専門の医療機関に集中している状況である。

○その他の医療機能に関する郡市医師会メッセージ

- ・事業所の産業医や産業保健事業、学校医としての役割を担っていただきたい。
- ・医師会事業への積極的参加をお願いしたい。

○石川中央医療圏（野々市市）における不足する医療機能

外来医師多数区域である石川中央医療圏で新規開業をする場合、届出の際、下記のいずれかの機能を担うことを確認する。

- 地域で特に不足する診療科での開業、診療所が特に不足する地区での開業
 - 特に不足する診療科：小児科
 - 特に不足する地区：なし
- 訪問診療の実施
- 在宅当番医・金沢広域急病センターの協力
- 地域で不足するその他の医療機能の実施
 - 不足するその他の医療機能：産業医、学校医

○在宅当番医・休日夜間急患センターの実施体制

区分	参加数	(参考) 郡市医師会
○白山ののいち医師会・在宅当番医		白山ののいち医師会 (102)
①白山市の内科	診療所17	・内科系33
②白山市の外科	診療所13	・外科系19
③野々市市の内科	診療所14 病院 1	・内科系24
④野々市市の外科	診療所7	・外科系12
⑤鶴来・白山麓	診療所7 病院 1	・鶴来・白山麓地区9
⑥小児科	診療所8	・小児科系18 急病センターと掛け持ちの医師あり
○金沢広域急病センター		※金沢広域急病センターの小児科は石川中央医療圏4市2町により
①小児科	登録医55人 (うち大学派遣15人)	合同で運営

(出典) 診療所数：「地域医療情報システム」(日本医師会)

在宅当番参加数：「救急医療提供体制現況調べ」(地域医療推進室)

<在宅当番医・休日夜間急患センターに関する郡市医師会からのメッセージ>

- ・内科、外科、小児科（小児科は野々市市と合同）にて、それぞれ休日当番医を配置（午前のみ）。新規開業した医師会員については参加を義務付けている。
- ・小児科医数名が、金沢市の小児時間外救急センターに出務している。